

危険物新聞

第 6 3 1 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会

編集人 三好 治 雄

発行人

大阪市西区新町1丁目5番7号

四ツ橋ビル

TEL 06(6531)9717・5910

定価 1部 60円

第 3 回試験は大阪市立大で
10月 1 日(日) 実施

（財）消防試験研究センター大阪府支部では、平成18年度第3回危険物取扱者試験を10月1日(日)大阪市内の大阪市立大学で次のとおり実施します。

試験日	10月1日(日) ・乙種4類(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	大阪市立大学(大阪市住吉区)
願書受付期間	8月24日(木)～9月7日(木)必着 (郵送又は持込)
願書受付場所	(財)消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 ガレリア大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

※試験当日の集合時間は次のとおりです。

- ・午前……9時30分(試験開始10時より)
- ・午後……13時(試験開始13時30分より)

6月の試験結果

甲種 40.4% 乙種4類 34.4%

(財)消防試験研究センター大阪府支部では、平成18年度第2回危険物取扱者試験を6月18日(日)、大阪市立大学(大阪市住吉区)で実施したが、その結果が7月5日に発表されました。

試験区分別の合格率は、次のとおりです。

平成18年度 第2回危険物取扱者試験結果

区分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲種	369	149	40.4
乙種1類	89	64	71.9
乙種2類	121	101	83.5
乙種3類	92	73	79.3
乙種4類	2,509	864	34.4
乙種5類	91	75	82.4
乙種6類	167	140	83.8
丙種	363	192	52.9

なお、(財)消防試験研究センター大阪府支部では試験結果をインターネットのホームページにも掲載しています。掲載期間は7月5日正午から1ヶ月間です。

(財)消防試験研究センター大阪府支部HPアドレス

<http://www.shoubo-shiken.or.jp/shoubo/sibu/oosaka.htm>

都市との共存 — 正確 安全 確実 — 危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査

(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

株式会社 技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル TEL.06-6358-9467(代表)

ヤマト油設株式会社

〒592-8352 堺市築港浜寺西町7-2 TEL.072-269-2345

危険物設備の安全をトータルにリードする

GIKEN

合格への近道！

危険物取扱者試験受験準備講習会について

（財）大阪府危険物安全協会では、平成18年度 第3回受験準備講習会を9月上旬から甲種、乙種4類、丙種について府下9会場で実施します。

（詳細については3頁参照してください）

当講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し行なっております。

また、各講師陣も的をしぼった判り易い講習を行なっていますので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

受講申込方法について

この準備講習会の受付につきましては、原則として郵送受付（郵便払込）とインターネットによるEメール（銀行振込）受付等により実施しています。

(1) 申込期間

- ① 常時受付いたします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付できませんのでお早めにお申込みください。

(2) 申込方法

- ① 郵送によりお申込みされる場合
 - a 受講申込書を消防署等でもらってください。受講申込書「危険物取扱者試験 受験準備講習会のご案内」は、大阪府下の各消防本部及び消防署予防課にあります。受講申込書に必要事項をご記入の上、払込用紙《郵便局専用》を切り離して、受講料及びテキスト送料の合計金額を郵便局窓口（窓口取扱時間午後4時まで）で払込んでください。（その際、手数料が別途必要となります。また、機械による払込みでは受付できませんのでご注意ください。）
 - b 郵便局で払込んだ「郵便振替払込受付証明書（お客さま用）：準備講習会受講申込書添付用」、下部に赤枠マークのついたものを受講申込書に貼り付けして、所定の申込用封筒（オレンジ色）で郵送してください。（市販の封筒を使用いただいても結構です。）ただし、ご希望の講習日（各コースの初日）の1週間前までに当協会必着でお願いします。

- c 受講申込書が到着次第、受講券とテキストを送付いたします。

② インターネットでお申込みされる場合

当協会ホームページの「危険物取扱者試験受験準備講習案内」欄をご利用ください。

ただし、ご希望の講習日（各コースの初日）の1週間前までに当協会必着でお願いします。

◇当協会ホームページのURL

(<http://www1.odn.ne.jp/~aav74830>)

◇検索して入る方法

・危険物→財団法人全国危険物安全協会→協会案内→各都道府県の危険物安全協会→近畿→当協会ホームページ

③ 持込受付される場合

- a ご希望の講習日（各コースの初日）の前日まで当協会（大阪市西区新町1-5-7、四ツ橋ビル8F）で受付いたします。（ただし、土・日及び祝日は受付いたしていません。）
- b 申込手続は代理の方でも結構です。

(3) 受講料及びテキスト送料（消費税を含んでいます）

種 別	会 員	会 員 外
甲 種	16,800円 送料 500円	18,900円 送料 500円
乙種第4類	1～6コース 12,600円 送料 500円	14,700円 送料 500円
	土日コース 13,650円 送料 500円	15,750円 送料 500円
丙 種	6,300円 送料 500円	7,350円 送料 500円

- (注) 1. 受講料には、テキスト代を含みます。
2. 大阪府危険物安全協会加盟協会会員（会員事業所の社員を含む）は会員価格となります。
3. 大学、高校及び各種専門学校の学生については学生割引として受講料は会員扱いにいたします。
- （学生証のコピーを受講申請書に添付して送付してください。持込受付される場合は、申込時に学生証（コピー可）を提示してください。インターネットで受付される場合は、学校名・学生番号を備考欄に記入してください。）
4. 複数の受講者がある場合の送料は下記のとおりです。
 - ・甲 種 600円（2～5人分まで）
800円（6～10人分まで）
 - ・乙種第4類 600円（2～6人分まで）
800円（7～10人分まで）
 - ・丙 種 500円（1～6人分まで）

平成18年度 危険物取扱者試験 受験準備講習会予定表

第 3 回

種 別	講 習 日	時 間	会 場	最 寄 駅	
甲 種	9月11日(月), 9月20日(水), 9月22日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館	地下鉄 本町駅17号出口よりすぐ	
乙種4類	1 コース	9月13日(水), 9月14日(木)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	2 コース	9月19日(火), 9月20日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	3 コース	9月21日(木), 9月22日(金)	10時～16時30分	堺 市民会館	南海高野線 堺東駅より8分
	4 コース	9月14日(水), 9月15日(金)	10時～16時30分	メセナひらかた	京阪 枚方市駅より4分
	5 コース	9月7日(木), 9月8日(金)	10時～16時30分	高槻市消防本部	JR・阪急 高槻駅より10分
	土日Aコース	9月9日(土), 9月10日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	地下鉄大阪港駅4号出口より4分
土日Bコース	9月23日(土), 9月24日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	〃	
丙 種	9月25日(月)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル	地下鉄四ツ橋駅2号出口よりすぐ	

第 4 回

種 別	講 習 日	時 間	会 場	最 寄 駅	
甲 種	11月13日(月), 11月21日(火), 11月22日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館	地下鉄 本町駅17号出口よりすぐ	
乙種4類	1 コース	11月9日(水), 11月10日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	2 コース	11月20日(月), 11月21日(火)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	3 コース	11月15日(水), 11月16日(木)	10時～16時30分	堺 市民会館	南海高野線 堺東駅より8分
	4 コース	11月16日(木), 11月17日(金)	10時～16時30分	泉佐野市消防本部	JR・南海本線 りんくタウン駅より8分
	5 コース	11月13日(月), 11月14日(火)	10時～16時30分	ノバティながの南館	近鉄・南海 河内長野駅よりすぐ
	6 コース	11月8日(水), 11月9日(木)	10時～16時30分	茨木市福祉文化会館	JR・阪急 茨木駅より15分
土日Aコース	11月18日(土), 11月19日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	地下鉄 大阪港駅4号出口より4分	
土日Bコース	11月25日(土), 11月26日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	〃	
丙 種	11月27日(月)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル	地下鉄 四ツ橋駅2号出口よりすぐ	

第 5 回

種 別	講 習 日	時 間	会 場	最 寄 駅	
甲 種	1月24日(水), 1月26日(金), 1月29日(月)	9時30分～16時	大阪府商工会館	地下鉄 本町駅17号出口よりすぐ	
乙種4類	1 コース	1月23日(火), 1月24日(水)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	2 コース	2月1日(木), 2月2日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館	〃
	3 コース	1月25日(木), 1月26日(金)	10時～16時30分	サンスクエア堺	J R 阪和線 堺市駅より5分
	4 コース	1月29日(月), 1月30日(火)	10時～16時30分	吹田メイシアター	阪急千里線 吹田駅より2分
	土日Aコース	1月27日(土), 1月28日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	地下鉄 大阪港駅4号出口より4分
	土日Bコース	2月3日(土), 2月4日(日)	9時30分～16時30分	p i a N P O	〃
丙 種	2月5日(月)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル	地下鉄 四ツ橋駅2号出口よりすぐ	

Daiwa Lease
大阪の27年

ボックス式 危険物貯蔵庫 簡単に設置可能な少量危険物屋外貯蔵庫です。



指定数量未満対応1坪タイプ

外形寸法:W2,150×L1,500×H3,070

(税込本体価格)

¥ 682,500

(価格有効期限:2007年3月31日迄)

■表示価格は本体のみ。別途、運搬設置費等が必要です。
他に指定数量10倍以下対応2坪タイプもございます。

資料請求・お問い合わせは TEL (06) 6942-8020

特徴

- 1.現場施工はクレーンでの据付のみでスピーディ
- 2.ボックス式で、移設も可能
- 3.必要な設備は標準装備済み
(ベンチレータ、留めマス、鋼板製床等)

大和工商リース株式会社

本社:〒540-0011 大阪市中央区農人橋2丁目1番36号ビップビル
ISO9001/ISO14001認証取得

ダイワリース

www.daiwakosho.co.jp

危険物に係る事故の概要

(平成17年中 その1)

消防庁 危険物保安室

消防庁危険物保安室では、平成18年6月2日付消防令第133号で「平成17年中の危険物に係る事故の概要」を関係機関に通知しました。

平成17年中の危険物に係る事故の発生状況として、全体の事故件数は739件(前年725件)となっています。このうち危険物施設における火災・漏えい事故件数は、火災事故が188件(同195件)、漏えい事故が392件(同359件)で合計580件(同544件)となっており、火災件数は減少に転じたものの、漏えい件数は大幅に増加し、事故全体では前年より26件増加し、統計を取り始めて以来過去最高となっています。

以下にその要旨を掲載します。

1 概況

平成17年中(平成17年1月1日～平成17年12月31日)に発生した危険物施設における火災・漏えい事故件数は、火災事故が188件(前年195件)、漏えい事故が392件(同359件)で合計580件(同544件)となっており、火災件数は減少に転じたものの、漏えい件数は大幅に増加し、事故全体では前年より26件の増加となり、統計を取り始めて以来過去最高となっている。また、その他の事故(火災、漏えいを伴わない危険物施設の破損等)は118件(同118件)となっている。

一方、無許可施設、危険物運搬中等の危険物施設以外での事故は41件(同53件)となっており、その内訳は火災事故が17件(同18件)、漏えい事故は24件(同35件)となっている。

これらの事故による被害は、火災によるものが死者1人(同5人)、負傷者43人(同59人)、損害額25億2,329万円(同51億5,953万円)、漏えい事故によるものが負傷者23人(同39人)、損害額3億6,898万円(同4億5,159万円)となっている。(第1表、第2表、第1図、第2図参照)

第1表 平成17年中に発生した危険物に係る事故の概要

区分	事故の態様 発生件数等	危険物に 係る事故 発生件数	火 災			漏 え い 事 故			そ の 他 発生件数		
			発生件数	被 害		発生件数	被 害				
				死 者 数	負 傷 者 数		損 害 額 (万円)	死 者 数		負 傷 者 数	損 害 額 (万円)
危 険 物 施 設		698	188	1	38	241,493	392	0	19	36,543	118
危 険 物 施 設 以 外	無 許 可 施 設	21	11	0	2	10,192	10	0	1	267	0
	危 険 物 運 搬 中	17	3	0	1	533	14	0	3	88	0
	少 量 危 険 物 施 設	3	3	0	2	111	0	0	0	0	0
	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小 計		41	17	0	5	10,836	24	0	4	355	0
合 計		739	205	1	43	252,329	416	0	23	36,898	118

HATSUTA
ECOSS-DRY & WET

ハツタのエコサイクルシステム

ハツタの「粉末消火薬剤エコサイクルシステム」は、回収した薬剤の異物・変質物を確認・除去し、ハツタ独自のシリコン処理、水分の除去を行って均質化し、原料化するものです。その後、蛍光X線分析装置による厳しい検査に合格し、現行製品と同等の性能・品質を有するものだけが消火薬剤としてリサイクルされます。消火薬剤をリサイクル使用することは「限りある資源の有効利用」と「地球環境汚染防止」に貢献でき、環境問題に取り組むハツタとしても今後さらに力を注いでまいります。

株式会社 初田製作所
http://www.hatsuta.co.jp

ECOSS-DRY series

環境を考えた消火器

ECOBASE

環境を守る消火器設置台

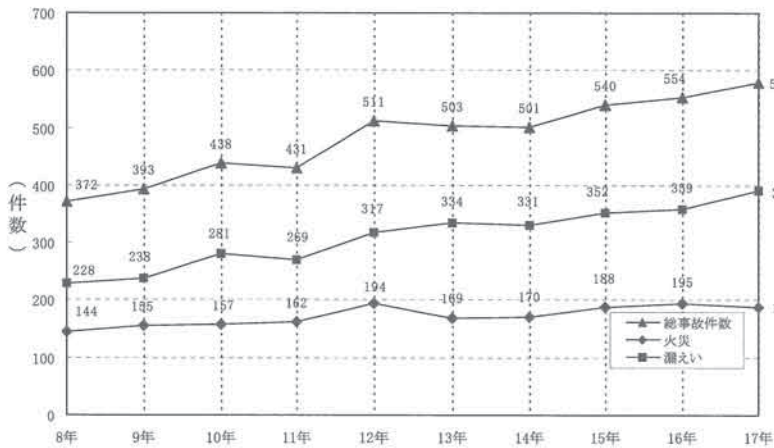
ECOBX

環境と共存するボックス

第 2 表 危険物に係る事故の発生件数等の推移

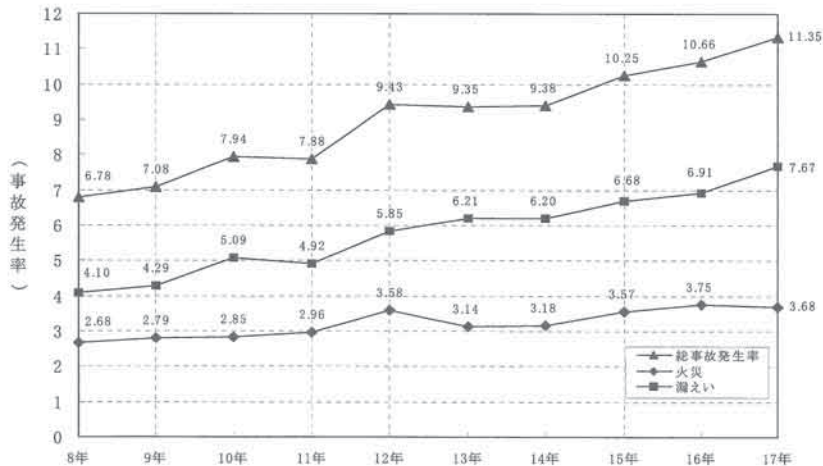
年	事故の態様 発生件数等 危険物に 係る事故 発生件数	火 災				漏 え い 事 故			そ の 他 発生件数	
		発生件数	被 害			発生件数	被 害			
			死 者 数	負 傷 者 数	損 害 額 (万円)		死 者 数	負 傷 者 数		損 害 額 (万円)
平成 8 年	551	173	2	55	358,847	268	0	6	19,985	110
平成 9 年	558	181	3	57	530,298	266	0	30	20,312	111
平成 10 年	589	181	5	68	336,679	305	2	31	42,858	103
平成 11 年	583	188	4	48	548,891	298	1	20	55,323	97
平成 12 年	672	210	6	60	274,431	348	3	42	52,982	114
平成 13 年	671	193	7	55	123,230	367	2	47	25,454	111
平成 14 年	671	191	4	78	160,841	366	4	25	33,160	114
平成 15 年	712	212	28	66	185,012	391	0	37	24,229	109
平成 16 年	725	213	5	59	515,953	394	0	39	45,159	118
平成 17 年	739	205	1	43	252,329	416	0	23	36,898	118

(注) 1 危険物施設、無許可施設、危険物運搬中及び仮貯蔵・仮取扱い中の火災及び漏えい事故について掲載した。
 2 平成12年中の漏えい事故の損害額には、鳥取県西部地震により漏えいがあった施設における損害額を含む。



第 1 図 危険物施設における火災・漏えい事故件数の推移 (最近の10年間)

(注) 平成12年鳥取県西部地震、平成15年宮城県北部を震源とする地震及び北海道十勝沖地震、平成16年新潟県中越地震による事故件数を除く。



第 2 図 危険物施設 1 万施設当たりの火災・漏えい事故発生率の推移 (最近の10年間)

(注) 平成12年鳥取県西部地震、平成15年宮城県北部を震源とする地震及び北海道十勝沖地震、平成16年新潟県中越地震による事故件数を除く。

安全への道 63

マニュアル化時代への対応

財大阪府危険物安全協会
専任講師 三村 和男

安全問題で、「マニュアル化すると自主性が失われる」、「マニュアル通りだと作業しにくく、効率が低下する」などの意見がある。いいかえると、自ら考える力が弱くなり、安全を厳しくすると効率が下る、ということだろう。

マニュアル化すると自主性は失われるか？

職場には各種のマニュアルがある。作業に関しては、作業の安全、効率、品質、原価の観点から、作業ごとに作業条件、作業者、作業管理等を規定した作業標準書がある。さらに、これを受けて単位作業ごとに、使用工具、作業者が行うべき動作、作業上の注意事項等を規定した作業マニュアルがある。

作業マニュアルは、安全、品質等の面からみて最良の作業手順が示されている。従って、忠実に遵守すべきであり、勝手に変えてはならないが、理由があれば変えるべきである。しかしながら技術的改善をはじめ少人数化が著しい今日、マニュアルの変更が追いつかず混乱を生じるとの声もある。

ところで、マニュアル化が自主性を失うといわれるのは、なぜだろうか。次のことが考えられる。

1つは、マニュアル化されると、人間は機械的に振るまってしまう傾向がある。つまり、マニュアルに書かれていないことはやらないということになる。

もう1つは、マニュアルの内容、なぜそうしなければならないのか。ノウホウィ(Know Why)を理解していない、教えられていない。

そうであると、マニュアルに書かれたことだけを機械的にしかやらない。マニュアルに対する疑問を持つこともなく、積極的な改善提言もでてこない。

たとえ失敗があっても「マニュアルどおりだから仕方がない」ということになりかねない。

マニュアルの作成に当っては、ある前提条件のもとに作成されている。また、想定外のことも起こり得るだろうし、常に完璧だとは言えない面があり、限界があることも認識しておく必要がある。

そうなると、最後の砦は人であり、自ら考え、問題に気付くことが必要である。

そのためには、マニュアルの遵守を通じて基本をしっかりとし身につけるとともに、経験を積み重ねることによって、考える力、気付く力をつけていかねばならない。そうでなければ真のベテランは育たない。

安全面からマニュアルを厳しくすると効率は低下するだろうか？

1999年、JCO社のウラン加工工場で起きた臨界事故を振り返ってみたい。この事故は、安全基準に従った設備と作業方法によりウランの溶解をすると溶解効率ひいては生産効率が低下するという理由から、安全基準を逸脱した設備および作業方法でウラン溶解をやってしまった。安全基準で定められた許容量を超えるウラン溶液を、臨界を防止するための形状管理がされていない沈殿槽を使用したため臨界事故が起こったのである。事故の背景にはコスト上の問題があったようであるが、あまりにも安全を甘く見過ぎていたといわざるを得ない事故だった。

一般の化学装置・設備についても、安全対策を強化すると、運転操作や作業が多少やりにくくなることは起きるかも知れない。防災、安全スタッフの経験を振り返ってみると、設計、運転部門から扱いにくい、効率が悪くなるという意見を少からず聞かれた。

ただそれを鵜呑みしないこと。なぜならば、単なる思い込みがあるからだ。具体的に検証してみなければ、安全対策費を削減するための根拠にされるおそれがある。もしも大きな影響があるとすれば、安全対策が不適切なのか、あるいは、プロセスおよび設備に問題があるのか検討してみる必要がある。

これまで、安全を強化し過ぎて破綻した企業があったらどうか。安全が不十分であったため重大事故を起こし、経営的にも、また社会的信用の失墜からも消え去った企業はある。安全確保が企業にとって大きな競争力になり得る時代である。

基本に忠実で、自ら考え、問題に気づき、積極的に安全提言できる人づくりを目指す。

地下タンク漏れ常時監視装置

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号



地下タンク点検の事ならお任せ下さい！

安価お見積りをご提示させていただきます。

危険物設備の新設・改造のご相談を受け賜ります。

業務内容

地下タンク漏洩点検、地下タンク埋設工事、地下タンク内清掃、ガソリン計量機の検定・整備・販売、給油機・メーター・ノズル機器等の販売、危険物施設の油配管設備工事、危険物の保安点検・各種の巡回清掃、危険物の各種消防手続、給油所の機器販売、地下タンク計測機器販売

点検業者用の液相部機器販売

<http://www.nssk.co.jp/>

日本スタンドサービス株式会社

〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開2-11-17
TEL: 0729-68-2211 FAX: 0729-68-3900

地区協会ニュース

平成18年度危険物施設視察研修会

八尾市火災予防協会
会長 手嶋 秀夫
危険物品防災委員会
委員長 山川 幾次



大阪ガス泉北製造所で視察研修をされた
危険物品防災委員会の皆様

本協会は、事業所における防火防災思想の向上を図ることを目的とし、昭和25年に発足。以来事業所における火災予防活動を行ってきましたが、近年社会情勢の変化に伴い災害も多岐多様化し、特に危険物施設は一度災害が起こると多大な被害をもたらすことから、危険物施設の保安体制の確立を目的に平成8年10月に危険物品防災委員会を発足し、現在危険物施設を保有する64の事業所が加入しております。

会員は、今年のスローガン「八尾市は災害のないまちから危険のないまちへ」を掲げ、防災意識の高揚と効率的な防災設備の充実を図り、諸災害の発生防止に積極的に取り組んでいるところであります。

この研修会には、主に事業所の危険物取扱責任者等が参加され保安業務に活かしていただくため、発足以来、毎年実施しています。

今年6月1日(木)に堺市「大阪ガス泉北製造所」の視察研修を行いました。当日は天候にも恵まれ、絶好の視察日和で26名が参加しました。施設会議室において、製造所の概要説明を受けた後、参加型展示室を始め施設内を見学すると、敷地面積の広大さ、さらには壮観を呈するLNGタンク群や防液堤の大きさ、また、コンピューターを駆使した制御装置をはじめとする万全な保安・防災体制は目を見張るものばかりでした。

事業所の規模に相違はありますが、防災や環境を重視し意識した事業所のあり方は我々も同じであり、今回の施設研修を終了して、今後の取り組みに活かしていかなければならないことを深く認識しました。

平成18年度
保安講習について

保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。


危険物製造所等(化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等で危険物を貯蔵したり取扱っている施設)で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者(危険物保安監督者も含む)は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内(ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内)となっています。(規則第58条の14)

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もでてきます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。

OIL & MAINTENANCE
 山田砥油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号
Tel. 0729-62-4777
Fax. 0729-62-4778
http://www.ymd-o.co.jp

各種燃料油販売/危険物施設工事/危険物施設法定点検/危険物貯蔵所等中和洗浄工事/廃油スラッジ等処分

平成18年度の受講申請について

保安講習受講申請は原則として郵送受付で行なっております。

手数料(4,700円)は郵便払込で、また、今年度より、申請書の書式が変更となっていますので、旧年度の申請書は使用できませんのでご注意ください。

郵送期間は受講希望日の日程ごとに、それぞれ2期～4期に分けて行なっておりますので下記の日程を参照の上、受付期間内に送付してください。

なお、平成18年度の保安講習受講申請書(開催案内・申請専用封筒(黄色)・専用郵便振込用紙・新様式申請書)は府下各消防本部及び消防署予防課で配布しています。

◇受付期間

郵 送 受 付	2期	8月23日(水)～8月29日(火)	消印分	持 込 受 付	2期	8月24日(木)～8月25日(金)	
	3期	10月18日(水)～10月24日(火)	消印分		3期	10月19日(木)～10月20日(金)	
	4期	1月26日(金)～2月1日(木)	消印分		4期	1月29日(月)～1月30日(火)	

平成18年度 保安講習会予定表 (平成18年9月6日～平成19年2月21日)

◇一般の部

期別	回	実施日	曜日	講習会場	開始時間	
2期	19	9月6日	水	豊中市消防本部	13:30	
	20	9月7日	木	豊中市消防本部	13:30	
	21	9月8日	金	松原市消防本部	13:30	
	22	9月11日	月	茨木市福祉文化会館	13:30	
	23	9月12日	火	茨木市福祉文化会館	13:30	
	28	9月26日	火	大阪府商工会館	13:30	
	29	9月27日	水	和泉市立人権文化センター	13:30	
	33	10月4日	水	大阪府商工会館	13:30	
	35	10月6日	金	*堺市民会館	13:30	
	37	10月10日	火	守口門真商工会館	13:30	
	44	10月24日	火	八尾市消防本部	13:30	
	45	10月27日	金	大阪府商工会館	13:30	
	3期	46	11月1日	水	メセナひらかた	13:30
		47	11月2日	木	メセナひらかた	13:30
		48	11月14日	火	富田林市消防本部	13:30
49		11月16日	木	柏羽藤消防本部	13:30	
50		11月20日	月	大東市消防本部	13:30	
51		11月27日	月	高槻市消防本部	13:30	
52		11月28日	火	高槻市消防本部	13:30	
53		11月29日	水	大阪府商工会館	13:30	
54		12月4日	月	吹田メインシアター	13:30	
55		12月6日	水	大阪府商工会館	13:30	
4期	56	2月6日	火	大阪府商工会館	13:30	
	57	2月9日	金	東大阪市民会館	13:30	

◇一般の部

4期	58	2月13日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
	59	2月14日	水	*サンスクエア堺	13:30
	60	2月16日	金	*サンスクエア堺	13:30
	61	2月19日	月	大阪府商工会館	13:30
	62	2月21日	水	東大阪市民会館	13:30

◇コンビナートの部

期別	回	実施日	曜日	講習会場	開始時間
2期	24	9月14日	木	*堺市民会館	13:30
	26	9月19日	火	*堺市民会館	13:30
	27	9月25日	月	*堺市民会館	13:30
	30	9月29日	金	*堺市民会館	13:30
	32	10月2日	月	*堺市民会館	13:30
	34	10月5日	木	住友金属工業(株)	13:00
	38	10月11日	水	*堺市民会館	13:30
	39	10月16日	月	*堺市民会館	13:30
	41	10月18日	水	住友金属工業(株)	13:00
	43	10月20日	金	*堺市民会館	13:30

◇タンクローリーの部

期別	回	実施日	曜日	講習会場	開始時間
2期	25	9月16日	土	大阪府トラック総合会館	9:30
	31	9月30日	土	大阪府トラック総合会館	14:00
	36	10月6日	金	*堺市民会館	17:30
	40	10月16日	月	*堺市民会館	17:30

- 注 1. 各会場とも駐車場は使用できません。
ただし、会場欄中*印は有料駐車場があります。
2. 講習時間は3時間です。